

令和7年度(2025年度) 1学期始業式

425。これは、入学してくる1年生を入れた、生徒・職員合わせた数です。生徒384名、職員41名、計425名が乗った第三中学校という大きな船が、今日ここに、1年後の輝かしい未来へ向けて出航します。

この大きな船の中では、今年も「笑顔・前向き・感謝・尊重」の4つの言葉を前面に掲げ、何回でも挑戦できる環境と雰囲気をつくり、挑戦した結果の失敗はやむを得ない、失敗は成功への花道だ、ピンチこそチャンスだという、一人一人の可能性を前向きにとらえ大切にしていきます。

この4つの言葉を合言葉に、この一年間、新しい学級での新しい友だち、新しい担任・新しい教科担当・新しい部活動の先生たち、もちろん継続してお世話になる先生達と「うきうき・ドキドキ・ワクワク」が、よい意味で一年を通して続き、皆さんがこれまで蓄えた力を発揮したり、さらに力を蓄えたりできるような旅ができることを私は切に願っています。

もちろん、今年一年間の旅を天気に例えると、いつも順風満帆(じゅんぷうまんぱん)、無風のさわやかな晴天とは限りません。時には、雨・雪・雷・台風・突然の災害などのアクシデントやハプニングがあると思います。でも、皆さんと先生たちの知恵と勇気を出し合い、想像力と想像力を働かせて、協力して乗り切っていきましょう。

一年間旅する中で、各学年・各学級・個人で、時には主役、時には主役を支える役、時には裏方として、素敵なドラマを創って行って下さい。

結びに、生徒の皆さん・先生・お家の方・地域の方たちで協力し合い、私たちの心の中に笑顔・前向き・感謝・尊重できる人間性の向上というお土産がいっぱいの、第三中学校という船に乗ってよかったと言えるようにしていきましょう。

私は、船長として、校長として、そして、皆さんと先生方の応援団長として全力で支援と応援をし続けます。

来年の卒業式や修了式という港に着いたときに、三中という船に乗ってよかったと言える、後悔しないよい航海としていきましょう。

終わります。